

NPO 法人 はるか

令和2年度事業報告書

1 事業実施の方針

令和2年度は

「言語聴覚士法に定められた知識や技術を用いて人々の生活を支援する事業」については言語聴覚士法として保険下（歯科医師と業務委託提携）保険外（自費）にて支援を行った。

従事者の質の向上にむけた研修会は計3回の歯科医師と言語聴覚士の勉強会を開催した。

「言語聴覚士の職能に関する普及啓発事業」については

ニュースレター発行、リーフレット配布、見学希望対応などを行った。

「障害を有する当事者および介護者や療育者のエンパワメント事業」は

情報収集し計画立案、次年度に向けて助成金の申請を行った。

「嚥下障害を中心とした心身の障害に配慮した環境を提供できる居場所事業」に関しては

進展がなかった。

「介護保険法に基づく（介護予防）訪問看護事業」に関しては看護師と言語聴覚士が協働し

サービスを提供した。

「その他この法人の目的を達成するために必要な事業」は法人内の運営会議にて適宜話し合いを行い

法人の組織体制を整えた。

全体的にコロナ禍もありオンラインを活用して各種会議等を行ったため経費削減となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額(千円)	収入額(千円)	収支差額(千円)
① 言語聴覚士法に定められた知識や技術を用いて人々の生活を支援する事業	医療保険下における支援事業（業務委託）	通年	利用者の居所	1名	歯科医院	50	506	▲456
	保険外における支援事業（自費）	通年	利用者の居所	1名	言語聴覚法を必要とする医療ケアのない障害児(者)	10	259	▲249
	従事者の知識や技術の統一のための	通年(1回)	オンラインにて	11名	登録している言語聴覚士	0	0	0

研修会	令和2年10月	チラシ	2名	正会員・賛助会員	30	0	△30
② 言語聴覚士の職能に関する普及啓発事業	言語聴覚士セッションについてニュースレターおよびリーフレット作成	ICT使用	3名	超重症児を抱える療育者	0	0	0
③ 障害を有する当事者および介護者や療育者のエンパワメント事業	超重症児の療育者がお互いの自宅を訪問する計画立案・助成金申請	未実施	0名	未実施	0	0	0
④ 嚥下障害を中心とした心身の障害に配慮した環境を提供できる居場所事業	未実施	未実施	6名	沼津市、清水町を中心とした地域のの方々	12646	8032	△4614
⑤ 介護保険法に基づく（介護予防）訪問看護事業	(介護予防)訪問看護ステーションの開設及び稼働	沼津市、清水町他	6名	沼津市、清水町を中心とした地域の医師、CM、相談支援専門員	60	0	△60
⑥ その他この法人の目的を達成するために必要な事業	法人運営について会員で運営会議を開催	オンラインにて	10名	正会員	3	0	△3

計△4002  
△法人税 71